

【2021年9月号の内容】

- 1) 機械学習の手法を用いた、非上場企業の不正会計予測
- 2) FATF 第4次審査、金融機関や弁護士の一部で対策が不十分と指摘
- 3) 9月も高いペースで推移 コロナ破たん 2,018件【9月1日16:00現在】
- 4) 磁気録音用「ソニ・テープ」やCD-R、新たな技術遺産に
- 5) 日常生活における脱炭素行動と暮らしにおけるメリット
- 6) 「みんなでおうち快適化チャレンジ」キャンペーンをスタート

【1】機械学習の手法を用いた、非上場企業の不正会計予測

.....

「企業間取引の円滑な実施」は突き詰めれば、双方の信託をベースに誠実に取引が行われるということに尽きます。

それが大きく揺らぐケースの一つとして、上場企業であれば「開示情報の誤り」は、取引金融機関や、実物取引における販売先、仕入先、そして市場からの信託を失いかねない重要なインシデントであります。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20210830_01.html

※外部サイトとなります。

【2】FATF 第4次審査、金融機関や弁護士の一部で対策が不十分と指摘

.....

8月30日、FATF（金融活動作業部会）の対日審査報告書が公表された。

第4次審査では日本の法制度や実効性が審査され、一定程度、マネロン対策は評価された。しかし、テロ資金の資産凍結や金融機関の顧客管理などの対策が不十分と指摘され、米国や中国などと同じ3段階評価のうち2番目の「重点フォローアップ国」となり、課題の残る結果となった。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20210831_02.html

※外部サイトとなります。

【3】 9月も高いペースで推移 コロナ破たん 2,018件【9月1日16:00現在】

.....

9月1日は16時時点で「新型コロナ」関連の経営破たん（負債1,000万円以上）が18件判明、全国で累計1,912件（倒産1,812件、弁護士一任・準備中100件）となった。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20210901_02.html

※外部サイトとなります。

【4】 磁気録音用「ソニ・テープ」やCD-R、新たな技術遺産に

.....

国立科学博物館は1日、暮らしや文化に影響を与えた科学技術の成果を後世に伝える「未来技術遺産」に、日本初の磁気録音用テープ「Soni—Tape（ソニ・テープ）シリーズ」など、新たに24件を登録したと発表した。

■詳しくはこちら

<https://news.nifty.com/article/technology/techall/12213-1224144/>

※外部サイトとなります。

【5】 日常生活における脱炭素行動と暮らしにおけるメリット

.....

2020年10月の2050年カーボンニュートラル宣言を受けて設置された「国・地方脱炭素実現会議」において、2021年6月に、「地域脱炭素ロードマップ」が取りまとめられました。

■詳しくはこちら

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/topics/20210826-01.html>

※外部サイトとなります。

【6】「みんなでおうち快適化チャレンジ」キャンペーンをスタート

2020年10月26日、菅義偉内閣総理大臣は、日本で現在、年間12億トンを超えている温室効果ガスの排出量を、2050年までに全体としてゼロにすること、すなわち「2050年カーボンニュートラル」、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。

■詳しくはこちら

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/kaiteki/topics/20210827.html>

※外部サイトとなります。

※本メールはEST Groupのサービスをご利用いただいた方にお送りしています。

※今後EST Groupからのご案内が不要の場合、ご連絡ください。

※記載された内容は予告することなく変更される場合があります。

EST Group 株式会社

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目1-14

(C) EST Group. All rights reserved.